

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成24年3月1日 (2012.3.1)

【公表番号】特表2011-512655(P2011-512655A)

【公表日】平成23年4月21日 (2011.4.21)

【年通号数】公開・登録公報2011-016

【出願番号】特願2010-546142(P2010-546142)

【国際特許分類】

H 0 1 L 21/265 (2006.01)

H 0 1 J 49/40 (2006.01)

H 0 5 H 1/00 (2006.01)

H 0 5 H 1/46 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 21/265 F

H 0 1 J 49/40

H 0 5 H 1/00 A

H 0 5 H 1/46 L

【手続補正書】

【提出日】平成24年1月16日 (2012.1.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 2】

TOFイオン検出器プロセッサ 2 3 8 は、弁別器 2 3 6 の出力に電氣的に接続される信号入力を含む。また、プロセッサ 2 3 8 は、第 1 の電圧電源 2 1 0 に電氣的に接続される。プロセッサ 2 3 8 は、TOFイオン検出器 2 0 0 用の制御及び測定機能を実行する。例えば、プロセッサ 2 3 8 は、第 1 の電圧電源 2 1 0 にトリガして、短いパルスを生成し、領域 2 1 2 からイオンを抽出する第 1 の網状格子 2 0 8 へ印加する。一動作方法では、短いパルスは、1 マイクロ秒程度の長さとする。短いパルスは、典型的には、イオン注入パルスに同期させる。また、プロセッサ 2 3 8 は、第 1 の電圧電源 2 1 0 により生成される短いパルスに同期するイオン検出器 2 3 0 からのデータを得る。さらに、プロセッサ 2 3 8 は、そのデータを格納し、プラズマイオン母集団の相対振幅のスペクトルをイオン質量の関数として生成する。